

こおるま

人という勘定科目

MG (マネージメント・ゲーム) をやると、どうしても損益計算書に目が行きがちになりますが、私は、実務ではバランス・シート (貸借対照表) を把握しておく必要性が非常に大きいと思っています。(経営者の五つの仕事の3番目・「現状把握」)

ところが、バランス・シートには目に見えない勘定科目がいくつあるのを御存じですか? それらは例えば、「お客様の支持」「社員のやる気」等に代表される「人」という勘定科目です。

ここでこの言葉を覚えておいてほしいと思います。

「物は財産・人は資産」

私は経営をしていて行き着くところは「人に対する興味」ではないかと思っています。勿論、「技術」をおろそかにする訳ではありませんが、商売の目的が対人 (顧客主義) に向かっている以上、この目に見えない勘定科目の「人」を見逃すことは出来ないのではないでしょうか。あなたの会社では昨年より「お客様の支持」や「社員のやる気」は増えていますか?

「エッ!」「すでに償却し終わっているですって!」

もう一度繰り返しておきましょう。商売の目的は「顧客の支持」にあり、企業の活力は「社員の活性化」にかかっているのです。社員さんが機械には変わることのできない、一つの人生を持った「人」として企業にかかわってくれるかどうかによって、「人罪・人材・人財」が変わっていくのではないのでしょうか?

私が心理学を勉強するようになったのも、「人は意見が正しいかどうかでついて来るものではない」ことに気が付いたからです。6・7号で取り上げたパティオさんの数字が順調に伸びているのはそのよい例だと思います。

宣伝になるかも知れませんが、9月23日~25日の研修は絶対のおすすめです。興味のある方は是非ご連絡下さい。

妻の講演

時代はますます女性に傾いている。とはいえ、不況もあって女性の企業への進出も一時停滞気味で、私の住む静岡では、結婚もまだまだ「家に嫁ぐ」といった感覚が強く残っており、夫婦別姓など遠い話にさえ感じます。

そんな折、「嫁姑問題」「夫婦問題」「恋愛問題」「子育て問題」「近所付き合い」「職場の人間関係」など女性のコミュニケーションで抱える問題は本当に多岐多様にわたってきていて、女性のストレス (自律神経失調症や心身症) が目立って増加しています。

そのため、今年の9月14日 (第一回目) から三カ月連続で静岡県婦人会館「あざれあ」で女性対象の講演「コミュニケーションによるストレス・マネージメント」をすることになったのですが、驚くことに、私の奥さんにも講演の依頼がきたのです。

私もこれで仕事をしなくてよくなったかと思ったのもつかの間、その講演依頼書を読んでビックリ!

(講演依頼書より抜粋)

日頃、杉井さんの講演や、オリジンの社員さんのお話を聴くにあたり、「オリジンの発展はどうぞ杉井さんではなく、奥さんにあるのではないか」という結論に達しました。以前は杉井さんにご両親の争いの中に入りご苦労され、最近では寝たきりの義父と四人の子供さんの世話をされ、全く母子家庭の状態で、どうしてそこまで献身的な生活が出来るのか? そのストレスの解消方法をぜひ率直にお話しただきたく……。

何と恐ろしい話でしょう。私にはとても聴く勇氣はありません。不幸中の幸いは、私の奥さんは人前で話をするのが嫌いで、今のところ返事を保留にしていることです。(9月予定)



ダイエット成功法

私が今年の1月~3月の間に10Kgダイエットしたのを御存じですか? 私が実践したもののばかりではありませんが、「心理学を活用したダイエット成功法」を考えてみました。興味のある方はお試しあれ!

◎基本の15項目◎

- (1) 食事をするテーブルに体重のグラフを貼る。
- (2) 毎朝、食事の前に体重を測りテーブルのグラフに記入する。
- (3) カロリー表と栄養のバランスを頭に入れる。
- (4) 朝食はシッカリとる。(パンよりご飯みそ汁・納豆OK)
- (5) 昼食・夕食は軽目。(牛乳・野菜OK)
- (6) 間食はしない。(飴玉・ガム・ジュースに注意)
- (7) 夜8時以降は食べ物を口にしない。(早く寝る)
- (8) アルコールは出来る限り控える。(ウーロン茶OK)
- (9) 毎日、適度の有酸素運動をする。(グラフに記入)
- (10) 出来る限り何度も体重計に乗る。
- (11) 回りの人に期限と目標の体重を公表して、何か賭ける。
- (12) 毎日、体重の推移をその人に伝える。
- (13) 着たい細身の服を買い、時々着てみる。(昔の服OK)
- (14) 希望する体型の人を見て、痩せた自分を想像する。
- (15) どうしても食べたいときは食べる。(無理をしない)

☆食事の仕方3ポイント☆

- (1) 一口づつ、ゆっくり味わって食べる。
- (2) 一口食べたら、これで満足か体に尋ねる。
- (3) もし足りなかったら、次に何を食べたいか体に尋ねる。

このダイエット方法のポイントは、「動機づけ」と「自分とコミュニケーションをとること」です。

私の場合、早食いの傾向があり、夜遅くに飲食をすることが多かったため、常時胃が大きくなっていて、最初の1週間で3Kgは簡単に減り夜もよく眠れるようになりました。また、私の場合食事の際に「食事五感」を唱えるようにしていたのですが、特に思ったのは「本当に体に必要」で食事をしているのではなく、目や口の「欲」で食事をしていることです。ですから正直にゆったりとした気持ちで体に話しかけると、そんなに欲しがりもしないし、必要な物は普段あまり好きではない物も結構食べるものです。大切なことは自分とのコミュニケーションです。常に胃の中に物を入れておいたり、アルコールが体に残っていると自分が何を感じているのか分かりにくくなるような気がします。「食べたい時は無理に止めないよ!!」ということ伝えておけば、体も安心して協力してくれることでしょう。ダイエットの基本は「自分と仲良く」です。

今月の活動情報

お問い合わせはお電話で...

日程	内容	主催者等
8/1 (月)	中小企業の経営戦略	(静岡県農林事務所)
8/6 ~ 7	マネージメント・ゲーム	(東海土建)
8/10 (水)	企業心理学	(奈良産業)
8/19 (金)	人を変える心理学	(椋南青年会議所)
8/20 ~ 21	マネージメント・ゲーム	(オリジン)
8/27 ~ 28	マネージメント・ゲーム	(駿河青年会議所)
8/30 ~ 9/11	国際心理学会のためウィーンへ	
9/12 (月)	サービス業の差別化戦略 (アールド・グループ)	
9/14 (水)	女性のストレス・マネジメント (あざれあ)	
9/17 ~ 18	マネージメント・ゲーム	(東海土建)
9/23 ~ 25	コミュニケーション・セミナー (オリジン)	

「教育はすべての業務に優先する」